

## 平成31（2019）年度 第20回ジュニアオリンピック陸上競技最終選考会要項

- 1 主 催 (一財)栃木陸上競技協会
- 2 期 日 2019年8月31日(土) 競技開始9:00
- 3 会 場 下野市総合運動公園陸上競技場
- 4 種 目  
(男 子)  
C ・ ・ ・ ・ ・ 100m, 1500m, 走幅跳  
B ・ ・ ・ ・ ・ 100m, 1500m, 110mH (H0.914m, 間9.14m), 走幅跳, 砲丸投 (4.0kg)  
A ・ ・ ・ ・ ・ 100m, 200m, 3000m, 110mH (H0.991m, 間9.14m), 走高跳,  
砲丸投 (5.0kg)  
A B C 共通 ・ ・ 円盤投 (1.5kg), ジャベリックスロー  
(女 子)  
C ・ ・ ・ ・ ・ 100m, 800m, 走幅跳  
B ・ ・ ・ ・ ・ 100m, 1500m, 100mH (H0.762m, 間8.00m), 走幅跳, 砲丸投 (2.721kg)  
A ・ ・ ・ ・ ・ 100m, 200m, 3000m, 100mH (H0.762m, 間8.50m), 走高跳  
砲丸投 (4.0kg)  
A B C 共通 ・ ・ 円盤投 (1.0kg), ジャベリックスロー
- 5 競技規則 2019年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会規則による。
- 6 参加資格 栃木県中学校体育連盟に加入する中学校の生徒で、学校長が参加を認めたもの。
- 7 区 分  
下記のとおり3区分する。  
A (高校1年生) : 2004(平成16)年1月1日生～2004(平成16)年4月1日生)  
(中学3年生) : 2004(平成16)年4月2日生～2004(平成16)年12月31日生)  
B (中学3年生) : 2005(平成17)年1月1日生～2005(平成17)年4月1日生)  
(中学2年生) : 2005(平成17)年4月2日生～2005(平成17)年12月31日生)  
C (中学2年生) : 2006(平成18)年1月1日生～2006(平成18)年4月1日生)  
(中学1年生) : 2006(平成18)年4月2日生～2007(平成19)年4月1日生)  
※中学1年生の早生まれ含む
- \*学年と生まれ年が相違している場合は生まれ年に該当する区分にエントリーすること。
- 8 参加制限 1人2種目以内
- 9 申込期日  
(1) 2019年7月29日(月)までに、各地区の専門員に申し込む。 総体最終日。  
(2) 申込書として、様式1…1部。  
(参加申込書には、次の一文を必ず入れ、記載の同意が得られない場合は、その旨を明らかにすること。)  
『本大会のプログラム及び報道発表並びにホームページ、記録速報、記録集、会報における氏名・学校名・学年・写真等の掲載については、本人及び保護者の同意を得ています。』  
※各地区ごとにとりまとめをして、8月3日(土)までにデータを大田原中(福崎悠平 宛)へ送る。  
**E-mail : fukuzakiyuhei@hotmail.com**
- 10 申込の手順  
(1) 総体最終日までに、参加校の監督は各地区の専門員に申込書と参加料を添えて申し込む。

- (2) 各地区の専門部長は、参加選手に事前にナンバーカードを割り当てる。  
8月3日(土)までに競技委員長に、申込書と参加料を添えて申し込むこと。

11 参加料 1種目700円

- 12 安全対策 大会期間中における安全対策及び緊急時の対応については、栃木県中学校体育連盟「危機管理マニュアル」に則り、適切に対応する。

13 その他

- (1) スパイクのピンは、グラウンド保全のため全天候型のピンを使用する。  
(2) 当日の参加申込は、一切受付を致しません。  
(3) ナンバーカードは、県大会用の地区のナンバーカードを使用する。  
(4) 参加校の監督・各地区の専門委員及び強化委員は、本大会の審判を行うこと。  
(5) ジュニアオリンピック大会への参加は、本県としては次の通りとする。  
①ジュニアオリンピック大会への参加希望者は、本大会の参加希望種目に申し込むこと。  
②【陸協春季、陸協記録会、県選手権、国体予選、県中学春季、ジュニアトライアル、全日本通信、県総体、関東大会、全国大会、本大会】において標準記録(JO規格)を突破した者については、ジュニアオリンピック大会への参加資格を与える。なお、上記以外の大会で標準記録を突破した者については、本大会までに記録を証明できる物を本大会事務局へ提出すること。  
③標準記録の突破者のいない種目については、それぞれの種目ごとに県1名がジュニアオリンピック大会に出場できる。その場合の県1名代表出場選手の決め方としては、②の【 】内の大会の中で最高記録(JO規格)を出した者にジュニアオリンピック大会への参加資格を与え、同記録の場合は本大会の結果を優先とする。なお、辞退が生じたときには、次の記録の者に資格を与える。  
④大会終了後に、ジュニアオリンピックの参加資格を与えられた選手の監督は、速やかに申込書と大会参加料(3500円)を本大会事務局に提出すること。尚、日本陸連および栃木陸協の未登録者は前もって登録を済ませておくこととする。  
⑤高校生の参加申込書・参加料については、9月2日(月)必着で、田沼西中学校 藤本まで提出すること。

- 14 プログラム編成会議 8月12日(月)記録部及び強化部で行う。

※参加標準記録(未定) ★は本競技会で採用する規格

区分	男 子		女 子	
	種 目	写真判定	種 目	写真判定
A	100m	10秒90	100m	12秒30
	200m	22秒40	200m	25秒40
	3,000m	8分45秒00	3,000m	9分50秒00
	110mH(0.914m/9.14m)	14秒40	100mH(0.762m/8.00m)	14秒30
		(0.991m/9.14m)14秒90★		(0.762m/8.50m)14秒60★
	走高跳	1m91	走高跳	1m63
B	砲丸投(5kg)	14m50	砲丸投(4kg)	11m20★
				(2.721kg)13m80
	100m	11秒20	100m	12秒50
	1,500m	4分08秒50	1,500m	4分36秒00
	110mH(0.914m/9.14m)	15秒00	100mH(0.762m/8.00m)	14秒35
	走幅跳	6m35	走幅跳	5m35
C	砲丸投(4.000kg)	14m50★	砲丸投(2.721kg)	12m45
		(5.000kg)13m00		
	100m	11秒62	100m	12秒80
A B C	1500m	4分22秒00	800m	2分18秒50
	走幅跳	5m80	走幅跳	5m00
共 通	4×100m R	1 チーム	4×100m R	1 チーム
	円盤投(1.500kg)	39m00	円盤投(1.000kg)	34m00
	シャベリックスロー	1名	シャベリックスロー	1名

参加資格

- (1) 2019年4月1日～2019年9月3日の間に標準記録に到達した者  
(2) 標準記録の突破に関係なく、それぞれの種目ごとに各都道府県から代表選手1名は参加できる。  
(標準記録を突破した競技者がいない種目、突破者がいても本大会に出場しない種目には、各都道府県から1名は出場できる。)  
(3) リレーは、各都道府県から1選抜チームのみ出場できる。  
(4) 室内競技会の記録も有効とする。  
(5) 参加標準記録を設けていない種目(★印)については、各都道府県から1名(1チーム)のみ出場できる。